高３　トップレベル英語　～読解編～　前編

この講座は，私立大学でいうと早慶上智，国公立大学でいうと旧帝大を想定した最難関大学を志望する生徒のための講座となっております。しかし，実を言うと，早稲田大学の英語や，大阪大学の英語というものが存在するわけではございません。まずは英語という広い世界があって，その中に早稲田の入試問題であり，大阪大学の入試問題があるだけですので，この講座の前編・後編でどの大学の英文にも対応できる高度な英語力をつけることを狙いとしております。

まずは，前編・後編で，高度な英語力を身につけて，後半戦の志望校対策講座で，各大学の出題形式に対応できる力をつけて，本番での合格を勝ち取ってください。

前編での主な狙いは，徹底して難しい構文を処理できる力を身に付けることです。直接的には，国公立大学で必ず狙われる下線部和訳問題に役立つのですが，実は長文中で構文の処理が難しい個所というのは，私立大学でも十中八九，内容一致問題や内容把握問題にされる個所となります。

予習の段階では,難しくて,手を付けられない問題も多々あることでしょう。しかし，予習の段階で頭を悩ますことで，授業を聞いての新たな発見と感動があるものです。そして，授業での感動を自分のものにすることで，自分で出来るという本当の感動を目指して頑張って下さい。

肘井　学

目　次

＜構文把握編＞

第０講　授業の受け方と英語の勉強法　p2
第１講　名詞の動詞化・因果の流れ　p8
第２講　倒置①・移動　p16
第３講　倒置②・仮定法　p24
第４講　挿入・省略・強調　p32
第５講　比較　p40
第６講　as の識別　p48
第７講　文末焦点・節と疑似分裂文・分離　p56

＜論理展開編＞

第８講　最難関大への英語　p64
第９講　具体と抽象①　p72
第 10 講　具体と抽象②　p84
第 11 講　具体と抽象③　p98
第 12 講　読解の急所　p112

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第０講　授業の受け方と英語の勉強法

一，予習について

＊授業で扱う文は，解法や読み方を学ぶためだけのものではなくて，そこに出てきた単語・熟語・構文すべてを学び取るもの。その文章で出てきた単語・熟語・構文は，必ず次の文にも出てくるものです！！

① 問題を解く（ **１講につき 30 分～１時間** ）
② 全文構文を把握しながら，意味を取っていく
③ わからない単語の意味を辞書で調べて，テキストに書き込む。授業は単語の意味あわせではないので，このことだけはしっかり予習段階でやってくるようにお願いします。辞書を自分の手で引けば引くほど，単語の意味が定着しやすくなります。
④ 前置詞の作るカタマリを特定する
⑤ 接続詞のつないでいるものを特定する (and, but, or)
⑥ 代名詞・指示語が何を指すか特定する (it, they, them, this)
⑦ 関係詞節の範囲を特定する
⑧ 不定詞の三用法を特定する
⑨ 分詞の名詞修飾を特定する

④～⑨は，授業内で毎回指摘するので，予習時にやっておいて，授業は自分の精度の確認にしてください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

二，講義について

① 1 講～ 7 講までは，単文の処理を中心にすすめていくので，ほとんどが和訳問題となっております。授業中は, 全訳を書き写すことに専念することはおやめください。全訳は解答にすべてありますので，授業後に照らし合わせて確認してください。授業中は，徹底して理解することに努めていただいて，訳の方法を暗記するのではなくて，訳の方法を理解することが未知の英文にも役立ちます。

② 授業中眠くなるときがあるのは，僕もいたいほどわかります。ただし，こらえること。講義動画は，30 分前後で 1 本にあえて区切ってあります。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

三，復習について

毎年毎年，奇跡的な合格を果たしている生徒たちに伝授している秘伝です。何千人も生徒を教えてきて, これ以上に, 成績を上げる方法は, いまだ思い付きません。といっても，急に奇跡が起こるようなそんなおいしい話なんてなくて，僕が練りに練り上げたその方法は，毎日毎日，ひたすら地道な作業を繰り返していくだけです。**一つの文章に対する密度を上げる**，それが遠回りに見えて，最も合格に近い道であることは，今までの僕の生徒たちが証明してくれています。

復習その一　本文全体の構文把握

授業中に入れたスラッシュやカッコを利用して，全訳と照らし合わせて，SV はどれか，どこからどこまで一つの意味のカタマリで，どこがどこに修飾しているか確認して，意味を取っていく。

復習その二　知らない単語を，すべて覚える。

解答の各講の最後にある重要語彙リストを利用して，
① 日本語とセットで，英語／日本語の順に，3 回書いて覚える
② 日本語とセットで，英語／日本語の順に，10 回唱えて覚える
⇒　2，3 回繰り返しただけで覚えられない，暗記が苦手と嘆かないこと！暗記に必要なのは，繰り返すこと，英語のできる子達は，人より多く繰り返しているだけです !!

復習その三　文章を 10 回（長い文章は 5 回）音読する

音読の具体的な方法論と効果を説明します。
① 解答の各講の最後にある音読用英文で，1 回読むごとに右上の数字に 1 つ斜線を入れていく。
② 次に，自分なりの発音でよいから，1 文目を発声する(自習室では，自分だけに聞こえる程度の声で)。
(参考) He could not explain the reason for his avoidance of them.
(ヒークゥドノットイクスプレインザリーズン・フォーヒズアヴォイダンスオブゼム)
③ 次に，構文を追いながら，意味を頭で考える。
彼は，彼が彼等を避ける理由を説明できなかった。
④ この手順で，最後まで読む。数字の 1 に斜線を入れて，10 回繰り返す。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

効果としては，まず**単語を生きた状態で学べる**。単語 1 つを覚えるのも重要ですが，それだけだと死んだ単語。文章中で出てきても，意味が思い出せない，何だか意味が取れないと思ったことありますよね。

次に，**正確な構文力が付く**。構文の処理を 10 回も繰り返せば嫌でも得意になります。

最後に，実はこの方法論こそが，みなさんが求める速読への最大の近道なんです !! 1 回目に読んだときの大変さ，遅さ，それは単語の記憶があいまいなせいで，構文を取るのが遅くて不正確なせいで，読むのが遅いんです !!

10 回目に読んだ時のスピードと比較してみてください。10 回目はなんと，速く読めることでしょうか。それは，単語の意味が正確に出てきて，構文をすばやく取れる，それが速読の真の正体なんです !! 英語を英語のまま理解できるという状態に達するのは，音読で徹底して繰り返した時に起きる現象なんです。

単語個の力と，文章の中で覚えた生きた単語力，その相乗効果こそが，最高に英語が得意になる秘訣なんです !!

あとは，これを 1 日 1 文，1 週間で 5 文やってみてください。早い人で 3 ヶ月で見違えるような効果が生まれてきます。僕の英語の授業を完成させるかどうかは，みなさんの復習次第です。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

四，復習テストについて

この授業の趣旨を理解していただいたみなさんは，いかに復習が大切で，復習こそが英語力を高める最大の近道だと気付いていただいたはずです。**授業を終えた後こそ一番大事**，椅子に座って話を聞いて満足するだけじゃなく，その後に自ら能動的に動くこと＝復習することが一番大切なんです。

そのために，**復習テスト**を必ず突破してから，次の講に進むようにお願いします。授業で指摘したポイントの確認，解答の最後にある重要語彙リストからの出題で，しっかり音読と語彙の定着がなされているかをチェックしていきます。いずれも，やった内容からの出題なので，満点で先に進んでください。

すべては，第一志望校に受かるため，英語力をつけるための最短の道と理解して，必死で臨んでください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

五，単文⇒中文⇒長文の流れについて

英文読解のトップレベルでは，1 講～ 7 講までは，構文把握といって単文の処理を徹底して行います。この 7 講までで, 英文読解でつまずきやすいポイントをすべて扱っていきます。ここで，出てきた単語を覚えて 10 回音読を習慣にして，8 講から始まる中文の授業に備えていてください。

次に，8 講では「最難関大への英語」というテーマで，東大や早稲田の過去問を取り上げます。出題形式が違うだけで，国公立・私立で求められている英語力は共通であることはもちろん，大学受験英語の最上位を体感してもらいます。

次に，9 講～ 13 講まで，論理展開という中文の処理で，文と文のつながりに焦点を当てていきます。目に見えない文のつながりがわかったとき，一種の感動を覚えるでしょう。単語をいくら覚えても，構文をいくら取れても文の意味がわからないのは，この文のつながりがわからないことが原因です。

最後に，14 講～ 24 講まで，実際の大学入試問題で，長文の授業に入っていきます。今までやってきたことを，頻出テーマごとに，学び，定着させて，志望校対策講座への架け橋としてください。

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　名詞の動詞化・因果の流れ

ポイント

【1】名詞構文の基本
【2】主格の of
【3】名詞構文と因果構文の相性

ポイント【1】名詞構文の基本

● 名詞の動詞化・目的格の of・所有格の主語化

・Man’s love of a quiet life accounts for his dislike of change.
× 人間の静かな生活の愛情は彼の変化の嫌いなことを説明する。
⇒〔 人間が静かな生活を愛すること 〕は，
〔 人間が変化を好まないこと 〕を説明している。

● 名詞構文のルール

① V’ を発見する。（英語の品詞では名詞だが，動詞の性質を帯びているもの）
② V’ に対応する O’ を発見する。（of ～で置かれるケースが多い）
③ V’ を修飾している所有格は，S’ とみなして，「～が」と訳す。

● 名詞の形容詞化

・his presence in the audience をどう訳すか？
△ 彼の聴衆の中での存在
⇒〔 彼が聴衆の中にいること 〕

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■ 問題演習

・全文訳は書かなくても，解答にあるので，安心してください。

＊次の英文を和訳しなさい。

1. The infant's movement from a state of being in which everything is perceived as an extension of the self to a growing sense of separate identity takes place between the ages of a few weeks and about five months.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

2. Some people still persist in a view of the natural world and its inhabitants as having no other value than to serve humans as tools, objects and resources.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

3. Despite its negative image among some tourists, many who do make the trip to Japan are pleasantly surprised by the friendliness of its people and the efficiency of its public transportation.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【2】主格の of

● 主格の of

・of は，目的格の他に主格を作り出すことができる。たとえば，the arrival of the guest という表現は，直訳すると「客の到着」だが，もっとかみ砕いた日本語にすると，「客が到着すること」となる。この場合の of は，前後を動詞・主語の関係で結んでいるので，主格の of と呼び，「～が」と訳出する。

● 目的格の of と主格の of の区別

・of が目的格であるか主格であるかで迷ったら，基本的にほとんどが目的格の of だと思ってよい。目的格で解釈するとおかしい場合に，主格の of である可能性を考える。主格の of を作り出せる V’ は，ある程度限られているので，以下に列挙する。

the fall of leaves	葉の落下	⇒	「葉が落ちること」
the arrival of the ship	船の到着	⇒	「船が到着すること」
the departure of the train	電車の出発	⇒	「電車が出発すること」

■ 問題演習

4. 次の文章は，科学と技術についてのものである。従来，科学は貴族階級のもので，思考や知識を重視するものであった。一方で，技術は下層階級のものであり，経験や行動を重視するものだった。文書を読んで，和訳しなさい。冒頭の these two は科学と技術を指す。

The quite sudden fusion of these two, towards the middle of the nineteenth century, is surely related to the slightly prior and contemporary democratic revolutions which, by reducing social barriers, tended to assert a functional unity of brain and hand.

(　　　　　　)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

＊次の英文を読んで，下線部を和訳しなさい。

5. Since he came down from the trees, man has faced the problem of survival, not as an individual but as a member of a social group. His continued existence is testimony to the fact that he has succeeded in solving the problem; but the continued existence of want and misery, even in the richest of nations, is evidence that his solution has been, at best, a partial one.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

＊次の文章を読んで，設問に答えなさい。

6. The central event of the festival was the arrival from his home above the sea of the god Lono, symbolized by a giant image made of cloth and bird-skin, which was paraded around the island for a month.

Q. 下線部の意味に最も近いものはどれか。

① Cook reached the island after leaving his home which was above the sea of the god.

② The god Lono left his home, which was above the sea, and came to the island.

③ The god Lono made the sea his home and became visible everywhere.

④ The home of the god Lono appeared above the sea during Cook’s visit.

⑤ The sea of the god called Lono became his temporary home.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

ポイント【3】名詞構文と因果構文の相性

● 因果構文を作る動詞①（原因→結果）

・Smoking contributed to his cancer. をどう訳すか？

×　「タバコが彼のガンに貢献した」

○　「タバコのせいで，彼はガンになった」

・因果構文とは, 主語と目的語の間に原因と結果の流れを読み取ることができる構文。

・実はこの contribute to は，まさに因果構文を作り出せる表現で，主語から目的語に向けて，原因→結果の関係を作り出す。よって，「主語が原因で，目的語という結果になる」と訳出する。さらに主語がプラスの結果をもたらす原因であれば，「～のおかげで」，マイナスの結果をもたらす原因であれば，「～のせいで」と訳出する。

S（原因）　cause　O（結果）.
lead to
bring about
result in
contribute to
be responsible for　＊すべて辞書の訳語は「引き起こす」

● 因果構文を作る動詞②（結果→原因）

・Her illness came from her living environment. をどう訳すか？

×　「彼女の病気は彼女の生活環境からやって来た」

○　「彼女の病気は彼女の生活環境のせいだった」

・因果構文で，主語が結果で目的語が原因の表現，「S は O が原因だ」と訳出する。

S（結果）　come from　O（原因）.
result from
arise from
stem from
be attributed to

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

■ 問題演習

＊次の英文を和訳しなさい。

7. Driving is a complex task and any lack of concentration, however brief it may be, can result in a driver losing control of a vehicle.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

8. Charles Schwab told me his smile had been worth a million dollars. And he was probably understating the truth. For Schwab's personality, his charm, his ability to make people like him, were almost wholly responsible for his extraordinary success.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

9. The water crisis comes from the fact that much of Earth is covered with seawater, with the absolute amount of fresh water available to humans limited.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

10. The rich variety of dialects in England can largely be attributed to the simple fact that English has been spoken in the country for more than fifteen hundred years.

(　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高３　トップレベル英語～読解編～　前編　復習テスト　第一回

次の見出し語(句)に合う選択肢を選びなさい。

1. persist in
   ① 主張する　② 固執する　③ 規律する　④ 規制する

2. fusion
   ① 融通　② 貫通　③ 融合　④ 幻想

3. contemporary
   ① 一時的な　② 国内の　③ 家庭内の　④ 同時代の

4. S が原因で O だ
   ① be sensitive to　② be to blame for
   ③ be responsible for　④ be reasonable for

5. S の原因は O だ
   ① be attached to　② be attractive to
   ③ be attributed to　④ be alternative to

6. assert
   ① 吸収する　② 主張する　③ 抑制する　④ 警告する

7. His continued existence is testimony to ～ .
   ① 彼の継続された生存は，～への証言となる。
   ② 彼の生存は継続され，～を証明した。
   ③ 彼が継続して存在してきたことは，～への運命となる。
   ④ 彼が存在し続けてきたことは，～を証明するものである。

8. The continued existence of want and misery
   ① 欲望や貧困という継続的な存在
   ② 欠乏や不幸が継続する存在
   ③ 欲望や不運の継続的経験
   ④ 欠乏や困窮が存在し続けていること

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

9. The water crisis comes from the fact that much of Earth is covered with seawater, with the absolute amount of fresh water available to humans limited.
   ① 水の危機は，地球の大部分が海水で覆われており，絶対的な水の量が限られた人間のものになっていることが原因だ。
   ② 水の危機は，地球の大部分が海水で覆われているのが原因で，絶対的な水の量が限られた人間のものになっていることだ。
   ③ 水の危機は，地球の大部分が海水で覆われており，人間が利用できる新鮮な水の絶対量が限られていることが原因だ。
   ④ 水の危機は，地球の大部分が海水で覆われているのが原因で，人間が利用できる新鮮な水の絶対量が限られていることだ。

NOTE

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高３ トップレベル英語 ～読解編～　前編　解答

本講座では，解答編もただ答えを載せるものではなく，徹底して受講生の復習を意識した構成にしました。

読解編では，各講の最後に，重要語彙リスト，音読用の白文を掲載しました。必ず授業後に，①全文構文把握　⇒　②単語・熟語の暗記　⇒　③本文音読 10 回を繰り返してください。ページの一番上の表題の所に，①～⑩までの数字を明記してますので，1 回音読するごとに，番号を消して，必ず一つの文を 10 回音読してください。音読こそが，速読，語彙の定着等，すべての道を切り開いてくれます。

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

高３ トップレベル英語 ～読解編～ 第１講 解答

＜解答・全訳＞

1. 乳児が，すべてが自身の延長であると感じる状態から，別々に存在している個であるという感覚が増す状態へと変化するのは，生後 2,3 週間からおよそ 5 ヵ月の間に起きる。

2. 人々の中にはいまだに，自然界やそこに住むものを，道具やモノや資源として人間に奉仕する以外に価値がないと見なすことに固執する者もいる。

3. 一部の観光客は日本にマイナスのイメージを抱いているが，日本に実際に旅行する多くの人は，日本人が友好的で日本の公共交通機関が効率良いということに，嬉しい驚きを抱いている。

4. これら二つが 19 世紀半ば頃にまったく突然融合したことは，その少し前や同時代に起こった民主革命と確かに関係している。それらの革命は，社会的障壁を減らすことで，脳と手が機能的に一体だと主張する傾向にあった。

5. 木から降りてきて以来，個人としてではなく社会集団の一員として，人類は生存という問題に直面してきた。人類が存在し続けてきたことは，その問題を解決することに成功してきたという事実を証明するものである。しかし，最も裕福な国家においてでさえも欠乏や困窮がずっと存在してきたということは，人類の解決がせいぜい部分的なものに過ぎなかった証拠でもある。

6. ②

   その祭りの中心的なイベントは，ロノ神が海上の住家から到着するものだった。そしてこの神は布や鳥の皮で出来た巨大な像に象徴化され，1 ヵ月間，島をパレードして周った。

7. 運転は複雑な作業で，どんな集中力の欠如も，たとえそれがどれほど短時間のものであっても，運転手が乗り物をコントロールできなくなるという結果を招く可能性がある。

8. チャールズ･シュワブは私に，自分の笑顔は 100 万ドルの価値があったと語った。そして彼はおそらく真実を控え目に言っていた。というのは，シュワブの性格，魅力，人々に自分を好きにさせる彼の能力がもっぱらの原因となって，彼は並外

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

れた成功を収めてきたからだ。

9. 水の危機は，地球の大部分が海水で覆われており，人間が利用できる新鮮な水の絶対量が限られていることが原因だ。

10. イングランドの方言が豊富で多様であるのは，大部分が，英語が 1500 年以上もの間この国で話され続けてきたという単純な事実が原因である可能性がある。

第１講　重要語彙リスト

1	infant	乳児，幼児
2	state	状態
3	perceive	知覚する
4	extension	延長
5	separate	別の
6	persist in	固執する
7	view A as B	A を B と見なす
8	inhabitant	住民
9	serve	仕える，役立つ
10	resource	資源
11	fusion	融合
12	slightly	わずかに
13	prior to	～より前に
14	contemporary	同時代の
15	assert	主張する
16	unity	統一性
17	testimony	証拠，証明
18	want	欠乏
19	misery	困窮
20	at best	せいぜい
21	symbolize	象徴化する
22	temporary	一時的な
23	complex	複雑な
24	concentration	集中力
25	brief	短時間の
26	vehicle	乗り物
27	charm	魅力
28	extraordinary	並外れた
29	absolute	絶対的な
30	available	利用できる，入手可能な
31	dialect	方言

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

第１講　音読用白文　①　②　③　④　⑤　⑥　⑦　⑧　⑨　⑩

1. The infant’s movement from a state of being in which everything is perceived as an extension of the self to a growing sense of separate identity takes place between the ages of a few weeks and about five months.

2. Some people still persist in a view of the natural world and its inhabitants as having no other value than to serve humans as tools, objects, and resources.

3. Despite its negative image among some tourists, many who do make the trip to Japan are pleasantly surprised by the friendliness of its people and the efficiency of its public transportation.

4. The quite sudden fusion of these two, towards the middle of the nineteenth century, is surely related to the slightly prior and contemporary democratic revolutions which, by reducing social barriers, tended to assert a functional unity of brain and hand.

5. Since he came down from the trees, man has faced the problem of survival, not as an individual but as a member of a social group. His continued existence is testimony to the fact that he has succeeded in solving the problem; but the continued existence of want and misery, even in the richest of nations, is evidence that his solution has been, at best, a partial one.

6. The central event of the festival was the arrival from his home above the sea of the god Lono, symbolized by a giant image made of cloth and bird-skin, which was paraded around the island for a month.

7. Driving is a complex task and any lack of concentration, however brief it may be, can result in a driver losing control of a vehicle.

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

8. Charles Schwab told me his smile had been worth a million dollars. And he was probably understating the truth. For Schwab’s personality, his charm, his ability to make people like him, were almost wholly responsible for his extraordinary success.

9. The water crisis comes from the fact that much of Earth is covered with seawater, with the absolute amount of fresh water available to humans limited.

10. The rich variety of dialects in England can largely be attributed to the simple fact that English has been spoken in the country for more than fifteen hundred years

© RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。

復習テスト　解答

＜第一回＞

1. ②　2. ③　3. ④　4. ③　5. ③
6. ②　7. ④　8. ④　9. ③

Ⓒ RECRUIT HOLDINGS
本サービスに関する知的財産権その他一切の権利は著作権者に帰属します。
また本サービスに掲載の全部または一部につき無断複製・転載を禁止します。